

移動時の注意

こんにちは。生徒会執行部です。島留学生の皆さんは、2週間の健康観察を経て、いよいよ奥尻島での生活が始まります。早く島内生に会いたいという人も少なくはないはずです。安全に再開するためには地元の生活だけでなく移動時も気をつけることがあります。公共交通機関を使って移動する場合も新型コロナウイルス予防の対策を忘れてはいけません。移動時に気をつけることを見直しましょう。

移動時に気をつけること

その1 マスクは必ず着用してください。

マスク着用も大切な予防の一つです。マスクで息苦しいとなってもあまり外さない方がいいです。

その2 手洗いはこまめに

家に帰って洗うなどは基本ですが、外出中も気づいたときは洗うようにしましょう。手は意識していても顔の近くに持っていったり、食べ物を持ったりしてしまいます。ご飯を食べる前や、お手洗い前後などは必ず手を洗うようにしましょう。マスクを着用する前もマスクを外した後も手を洗うようにしましょう。

その3 公共のものには触れないようにする。

公共交通機関を使う人は特に注意しなければいけません。バスを利用する人もあまり手すりや吊革には触れないように十分に注意しましょう。万が一触れてしまったら、すぐに手を洗い消毒をしましょう。公共のものに触れてしまった手を顔に近づけてしまうとウイルスが体に入ってくる可能性もあります。

<注意すべきところ>

- ・バスや電車の吊革・エレベーターのボタン・エスカレーターや階段の手すり
- ・発券機のボタン（手で直に触れないように）

その4 なるべく人混みを避けましょう。

空港やフェリーなどでは人もたくさんいます。しかし、できるだけ近づかず人との接触は避けましょう。バスを利用する人も、もし人混みがあったとしてもなるべく近づかないように行動しましょう。

<注意すべきところ>

- ・検査場・受付・ロビー・荷物受け取り・サービスエリア
- ・フェリーの中（人と人との間隔を開けておく）